10月1日

国の重要な基幹統計調査の一つです。 就業構造基本調査は、5年に1度、「統計法」に基づき実施される

ご活用ください。選択できますので、ぜひ選択できますので、ぜひ

調査対象となった世帯の方全てが、

イン

帯を訪問して配布します。今帰ための書類を、9月下旬から、

今回の調査は、

調査員が世

調査対象となった世帯の方へは、 だき、ご回答をお願いいたします。 るため、 世帯の方は、 れています。 姿を推計できる方法として採用さ 帯を調査しながらも、 選出されます。 支援など、 に基づき、 [・]基礎資料として活用されます。 調査区と調査世帯は、 調査結果は、 調査の趣旨をご理解いた 日本全国から無作為に 雇用に関する各種施策 正確な統計を作成す 調査対象となられた これは、 日 統計理論 一部の 本全体の 回答の 世

● 就業構造基本調査とは?

就業構造基本調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにする、国の重要な統計調査のことです。「統計法」に基づき、5年ごとに実施されています。

【● 個人情報は漏れない?

就業構造基本調査によって集められた調査票の記入内容は、「統計法」によって厳重に保護されます。また、調査員は、封をして提出された調査票は開封せず、そのまま町に提出します。



かにすることを目的とした調査

本の

就業・不就業の実態を明ら

平成29年就業構造基本調査は

【● 就業構造基本調査に答える人は?

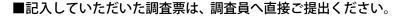
コンピュータによって無作為に選ばれた調査地域の中から、更にコンピュータによって無作為に選ばれた世帯の方です。これを、無作為抽出法といい、全国から偏りなく選び、調べることによって、日本全体の姿が推計できる方法となっています。今回の調査では、全国で約52万世帯108万人が対象となります。

● 何を調べるの?

この調査では、世帯員のうち 15 歳以上の方について、8 項目(男女別・配偶者の有無等の共通欄、前の職について、ふだんの育児や介護の状況について等)を調べます。

【● 調査結果はどう使われるの?

調査結果は、雇用に関する施策や、育児、介護・看護と就業の 両立支援など、各種施策の基礎資料として活用されます。暮ら しやすい日本をつくっていく上で重要な情報となります。



就業構造基本調査では、電子メールによる回答や、金銭を求める ことはありません。

就業構造基本調査員をよそおった不審な訪問者や、不審な電話・電子メールにご注意ください。不審に思った際には、速やかにコールセンターまたは周防大島町政策企画課までお知らせください。



調査についてのお問い合わせは

■就業構造基本調査コールセンター

230570-07-1937

設置期間 8月25日(金)~10月26日(水) 受付時間 午前8時~午後9時 おかけ間違いのないようにご注意ください。

■政策企画課 広報情報統計班 ☎0820(74)1007